

公教育計画学会 第18回大会プログラム

SPEP 18th Conference

日程：2026年6月20日（土）～21日（日）

会場：名古屋外国語大学 名駅キャンパス

公教育計画学会 第18回大会実行委員会

名古屋外国語大学 名駅キャンパス 避難経路図 Evacuation Map



※大地震発生時は、エレベーターは使用できません。避難階段を使っていただくこととなりますので、避難階段の場所(入口)を必ずご確認ください。

大会スケジュール 受付：多目的ラボ／控室：WLALi（ヴラリ）

第1日 6月20日（土）		第2日 6月21日（日）	
12:30～	受付	9:00～	受付
13:00～13:45	総会	9:30～12:30	自由研究発表
14:00～15:00	特別講演		
15:15～17:30	公開シンポジウム		
18:30～20:30	情報交換会		

参加申込

6月9日（火）までに、下記の参加申込フォームから参加登録をお願いします。なお、本大会の申し込みに際してご提供いただいた個人情報は、参加登録、プログラム編成、要旨集等の送付、および本大会の運営に伴う連絡業務にのみ利用いたします。



<https://forms.gle/5KVhheLFYp6QGejs7>

参加費用

■大会参加費

一般・学生（会員・非会員）：4,000 円

■情報交換会参加費

一般・学生（会員・非会員）：6,000 円

■公開シンポジウムのみ

一般・学生（非会員）：無 料

※参加費は、当日受付にて徴収いたします。お釣りのないようにご準備ください。

その他

- ・ BIZriumの屋外や1階エントランスでの案内掲示（貼り紙）等は禁止されていますので、会場案内系の指示に従ってBIZriumエントランス（またはサブエントランス）からエレベーターで6階までお越してください。
- ・ 学内では無線LANサービス eduroam をご利用いただけます。ご利用方法につきましては、事前にご所属の大学や研究機関等でご確認ください。
- ・ 飲食等は、WLALi（ヴラリ）内をお願いします。ウォーターサーバーもご利用いただけます。
- ・ 受付にて『年報17号』の追加販売を行います。非会員の方も含めまして、ご希望の方はぜひお買い求めください。（販売価格 2,000円／冊（予定））



名古屋外国語大学
名駅キャンパス(サテライト)

NUFS
Meieki Campus

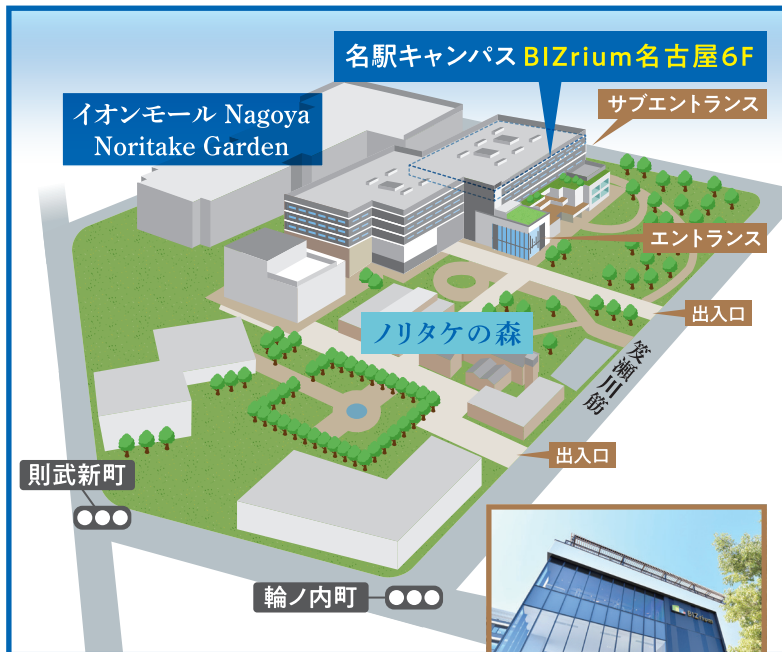
ACCESS MAP

〒451-0051
名古屋市西区則武新町3-1-17

TEL 052-526-3103

FAX 052-526-3104

**BIZrium
名古屋6F**



各駅からの所要時間
～徒歩(約)～

- 名古屋駅12分
- 亀島駅6分
- 栄生駅12分
- 浅間町駅15分
- 国際センター駅15分



名古屋外国語大学
名駅キャンパス(サテライト)

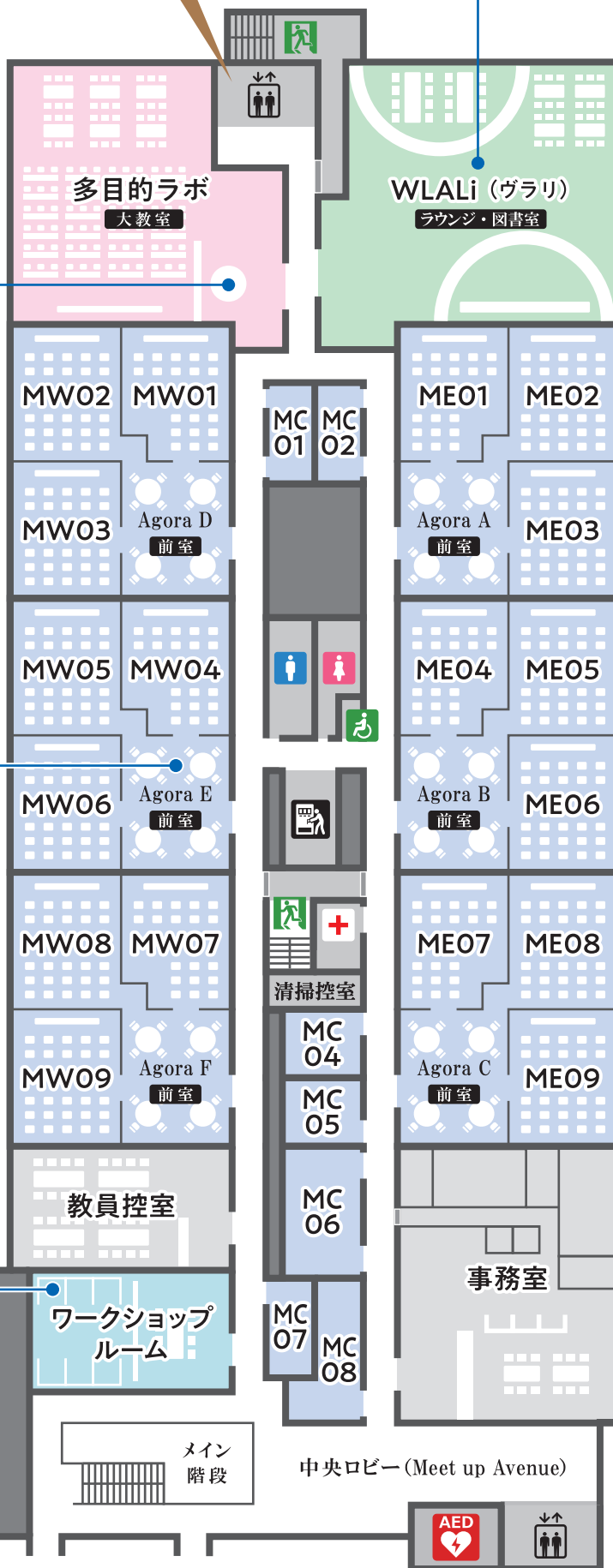
NUFS

Meieki Campus

FLOOR MAP

- 本学教員が所蔵してきた様々な分野の本や本学出版会刊行図書を「面展示」(※表紙を見せる置き方)
- 学生がランチタイム・休憩で過ごす空間

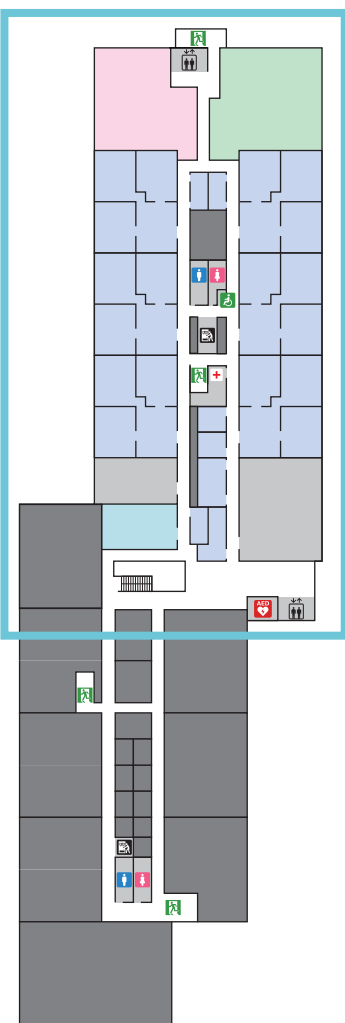
サブエントランス側



BIZrium
名古屋6F

Agora (アゴラ)は「人の集まる所」を意味し、古代ギリシャでは市場や集会所等がある公共広場を指す

学生が授業の合間等に自由に使えるスペース



メインエントランス側

日時：6月20日（土）14:00～15:00

会場：多目的ラボ

「自主夜間中学『はじめての一步教室』が描く社会」

笹山 悦子 氏（自主夜間中学「はじめての一步教室」代表）

【講師紹介】

1958年東京都出身。愛知県立高校で国語科教諭として勤務。2011年、夜間定時制高校に異動するも、担任していたクラスの外国籍生徒への対応に苦慮。働きながら日本語教師資格を取得し、外国籍生徒への日本語指導を調査研究し実践に生かしてきた。その間、故国で義務教育を受けることができなかつた生徒たちの多さに驚く。コロナ禍の2020年5月には公立夜間中学設立を訴え、まず、母体となる「愛知夜間中学を語る会」を立ち上げ、当会が主宰し支援する「自主夜間中学はじめての一步教室」を運営するに至る。ここ数年で登録学習者は400人を超え、24年には教室を二か所に分けて開催している。名古屋市立なごやか中学校の「コミュニティサポーター（学校評議員）」として、地域と学校をつなぐ役割も担う。

【参考文献・資料】

- ・DVD『こんばんはⅠ』（92分、2003年）／『こんばんはⅡ』（37分、2019年）
- ・高橋龍介編著『「はじめての一步教室」やってるよ！～名古屋の自主夜間中学奮闘記～』同時代社、2024
- ・笹山悦子「第3部 学習支援の多様な展開 4. 「自主夜間中学」という名の学習支援」地域における子どもの学びの支援協働研究会著、南出吉祥・大村恵・橋本吉広編『子どもの学習支援ハンドブック～地域に学びの居場所をつくる～』かもがわ出版、2024
- ・笹山悦子「緩やかな学習支援とみんなの居場所：自主夜間中学「はじめての一步教室」の実践から」民主教育研究所編『人間と教育』（120）、68-75、2023
- ・自主夜間中学はじめての一步教室HP <https://ippoclassnagoya.amebaownd.com>

日時：6月20日（土）15:15～17:30

会場：多目的ラボ

「教育DX時代の今、公教育の役割を問い直す」

「いつでも、どこでも、誰とでも学べる」——教育DXの進展は、不登校児童生徒へのオンライン学習支援や多様な学びの選択肢を提供する通信制高校の発展など、公教育の可能性を大きく広げてきました。しかしその一方で、民間企業の参入や教育の自由化・多様化が進むことで、これまでの「地域に根ざした公教育」のあり方が揺らぎ始めています。

GIGAスクール構想×個別最適な学びがもたらした「公教育の解体」とも言える現象は、地域の高校の統廃合を促し、子どもたちが身近にアクセスできる「最後の砦（セーフティネット）」を奪い、地域住民や社会教育が紡いできた「人と人とのつながり」の衰退にも直結しています。情報化が進む今だからこそ、学校・家庭・地域社会が一体となったリアルな公教育の価値を再考する必要があります。

本シンポジウムでは、教育の自由化・多様化・情報化が進んだこの40年間の歩みを振り返りながら、教育DX時代の不登校対応や通信制高校の現状を共有します。その上で、学校のみならず社会教育も含めた地域全体が果たすべき役割とは何か、そしてAI・デジタル変革下における「公教育の役割」について、参加者のみなさまと共に問い直します。

■パネリスト

- ・住友 剛（京都精華大学）

公教育の自由化・多様化・情報化の40年を問い直すために
—教育DXと不登校対応、通信制高校の現状をふまえて—

- ・種村 文孝（東洋学園大学）

通信制高校の生徒増からみた公教育

—地域の高校の統廃合への影響とセーフティネットのあり方—

■指定討論者

- ・中村 文夫（教育行財政研究所） ※オンライン報告（Zoom）
- ・相庭 和彦（新潟大学）

■司会

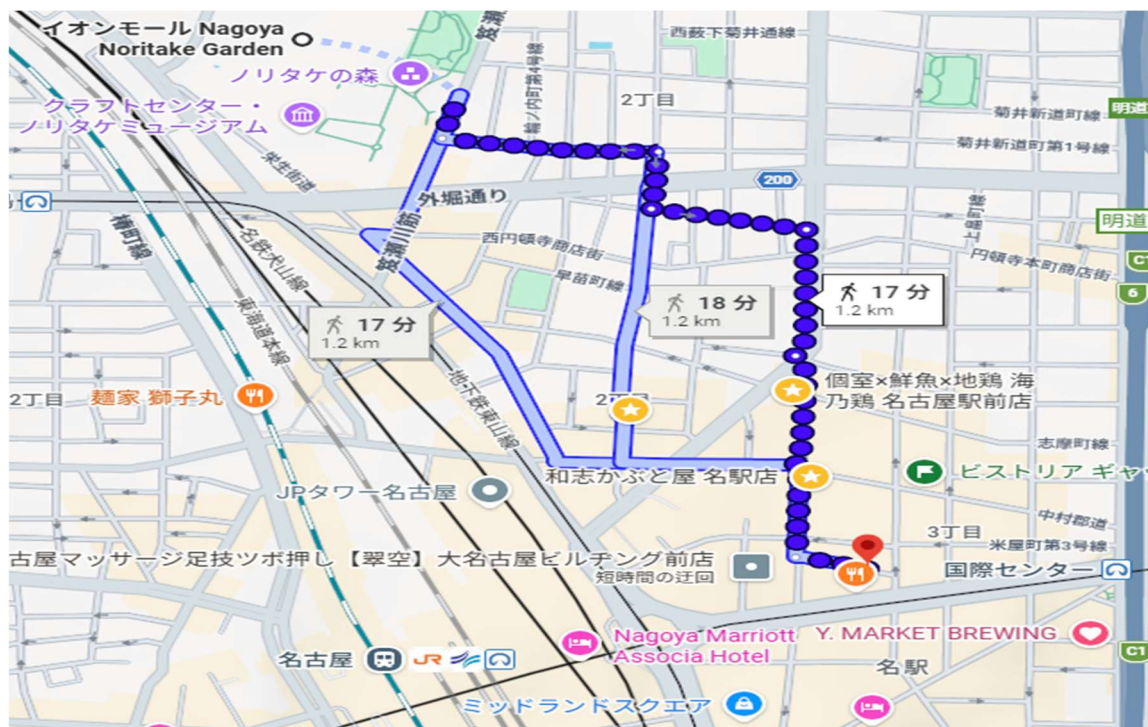
- ・山本 詩織（新潟大学大学院）

情報交換会

会場：名古屋めし居酒屋てしごと家 名駅店

日時：6月20日（土）18:30～20:30

会場：名古屋めし居酒屋てしごと家 名駅店



住所：愛知県名古屋市中村区名駅3-24-7

JR名古屋駅・地下鉄名古屋駅徒歩3分 地下鉄桜通線国際センタービル駅徒歩5分

名鉄線名鉄名古屋駅徒歩5分

電話：052-541-0010

HP：<https://teshigotoya.jproject-shop.jp/meieki/>

自由研究発表

会場：多目的ラボ

日時：6月21日（日）9:30～12:30

会場：多目的ラボ

司会：一木 玲子（東洋大学客員研究員）

9:30～10:00

イタリアにインクルーシブ教育制度を生み出した教育運動の研究

二見 妙子（福岡県立大学）

10:00～10:30

2017学習指導要領の検証 ー小3理科教科書から

山本 淳（北海道七飯町立峠下小学校）

10:30～11:00

高校教育課程基準の複線化

高原 邦子（東京学芸大学大学院（院生））

11:00～11:30

学カテストと教育課程

○大森 直樹（東京学芸大学）

小林 久美子（元秋田県公立小教諭）

11:30～12:30

小学校時数ガイドラインの提案

○永田 守（元芦屋市立打出浜小学校）

○水本 王典（妹背牛町立妹背牛小学校）

○水野 佐知子（鎌倉市立小学校）

大森 直樹（東京学芸大学）

発表要領（自由研究発表）

■ 発表時間

- ・ 個人発表：発表 20 分、質疑 10 分
- ・ 共同発表：発表 40 分、質疑 20 分

■ 当日発表資料

- ・ 必要に応じて、発表者が 30部 印刷してご持参ください。
- ・ 持参された当日発表資料は、タイムキーパーにお預けください。

■ 発表用機材

- ・ 会場にはプロジェクター、スクリーンを用意しております。プロジェクターをご利用の場合は、コンピュータ（またはUSBデータ）をご持参ください。
- ・ 教室のプロジェクターには HDMI（またはRGB）での接続が可能です。ケーブルは備え付けのものがありますが、コネクタが必要な場合はご持参ください。

■ 発表の取りやめ（欠席）について

万一、発表を取り止める場合は、必ず事前に下記アドレスまでご連絡ください。発表者が欠席の場合は、発表時間の繰り上げはせず、質疑・休憩の時間とします。

連絡先: ohashi(@)nufs.ac.jp

公教育計画学会 第18回大会プログラム
2026年6月9日発行

公教育計画学会 第18回大会実行委員会
委員長 大橋保明（名古屋外国語大学）

<連絡先>

〒470-0197 愛知県日進市岩崎町竹ノ山57

名古屋外国語大学 教職センター

E-mail : ohashi(@)nufs.ac.jp

Tel : 0561-75-2623（大会当日不可）